

# ハチ公広場で掲出した広告幕をユーティリティポーチにアップサイクル

—4月28日「渋谷区一斉清掃の日」にて参画団体に配付—



渋谷駅前エリアマネジメントでは、環境活動の一環として、廃棄される広告幕をアップサイクルする取り組みを実施しています。

今回は、2026年2月に掲出された「DIG SHIBUYA 2026（主催：SHIBUYA CREATIVE TECH実行委員会）」の広告幕をアップサイクルし、携帯ごみ入れとしても使用できるユーティリティポーチを製作。4月28日「渋谷区一斉清掃の日」に実施されたクリーンキャンペーンにおいて参画団体に配付しました。

## 広告幕をアップサイクルしたユーティリティポーチ

渋谷駅前エリアマネジメントでは、ハチ公広場をはじめとする渋谷駅前の公共空間上において、屋外広告物媒体を運用しており、得られた広告収益をまちづくり活動に還元しています。広告掲出期間を終えると廃棄される広告幕をアップサイクルすることで、廃棄物削減と資源の循環を図り、サステナブルなまちづくりへの貢献を目指しています。

今回は、2026年2月に掲出された「DIG SHIBUYA 2026」の広告幕をアップサイクルし、ひとつひとつ柄が異なる一点物のユーティリティポーチが完成しました。



## クリーンキャンペーンでの配付

渋谷区では、「きれいなまち渋谷をみんなで作る条例」の基づき、4月28日を「渋谷区一斉清掃の日」と定めています。「渋谷区一斉清掃の日」には、区民、事業者および区が一体となって清掃活動や環境美化に関する啓発活動を行っています。当法人も渋谷駅前で行われた一斉清掃活動（クリーンキャンペーン）に参加しました。

渋谷区ではごみのポイ捨てに関する条例改正が施行され、「ごみ問題」への対策がより一層強化されています。当法人では、当キャンペーンの参加団体へ、広告幕をアップサイクルした携帯ごみ入れとしても使用できるユーティリティポーチを配付しました。世界に誇れる“きれいなまち渋谷”にするべく、ごみはポイ捨てせずに持ち帰ることを啓発していきます。

### ※条例改正について

渋谷区では、コロナ禍以降に増加したごみのポイ捨てへの対応を強化し、美しく健全なまちづくりを推進するため、「きれいなまち渋谷をみんなで作る条例」の一部を改正。6月1日からごみのポイ捨てを行った者に対して、過料（2,000円）を徴収する制度が施行されます。



## 一般社団法人渋谷駅前エリアマネジメントについて

一般社団法人渋谷駅前エリアマネジメントは、「遊び心で、渋谷を動かせ。」をコンセプトに、工事中のにぎわい創出、渋谷の将来像の情報発信や駅前エリア一体でのイベント実施など渋谷のまちの魅力を高める公益的な取り組みを実施しています。

公式ホームページ：<https://shibuyaplusfun.com/>

公式インスタグラム：[https://www.instagram.com/shibuya\\_plusfun/](https://www.instagram.com/shibuya_plusfun/)